

Column

～大丸有の緑地紹介～

大手町の森



人が心地よく、生き物が生息しやすい、自然・郷土の森



「大手町の森」は、大手町タワーの敷地全体の約3分の1に相当する約3,600m²におよぶ緑地です。「地上の歩行者空間ネットワークの再整備」と「環境に配慮したまちづくり」の観点から「都市を再生しながら自然を再生する」という開発コンセプトのもと、単なる広場ではない、この地に本来あるべき自然の、本物の森の創造を目指しました。

2013年の竣工時に意図して植えられた植物は117種でしたが、2021年時点では208種が確認されました。なかには絶滅の恐れがある種をまとめたレッドリストに記載されている希少種も！ また、100種以上の昆虫や10数種類の鳥類が確認されています。

●イチオシの取り組み



FIKA(フィーカ)



月に一度、「大手町の森」をより楽しむためのイベント、「FIKA」を開催しています。落ち葉を使った工作や枝葉の香り体験、森のそばでゆっくり過ごせる飲食イベントなど、四季の移ろいを感じる企画を実施しており、1月には「森のやきいも」が登場！落ち葉を取り除くことなく土へと循環させている大手町の森ならではの豊かなひとときをお過ごしいただけます。

お申し込み注意事項

<申込期間>

イベントは全て事前申込制・先着順です。
定員になり次第受付を終了いたします。

<注意事項>

- 天候等により、やむを得ずプログラムの中止や一部内容を変更して実施する場合がございます。
- プログラム中止・変更の際は、各プログラム開催日の前日15:00までにPeatix等でご連絡を差し上げます。予めご了承ください。

詳細・お申込みはコチラ！

シゼンノコパン



スマホからもOK！

共催

東京建物株式会社、三井物産株式会社、三井不動産株式会社
三菱地所株式会社、エコツェリア協会

お問い合わせ先

エコツェリア協会（大丸有シゼンノコパン担当） contact_env@ecozeria.jp

※ 東京建物、三井物産、三井不動産、三菱地所の4社は「大丸有エリア生物多様性連絡会（事務局：エコツェリア協会）」を組成し、生物多様性に配慮した質の高い都市の緑のネットワークを形成に向けて取り組んでいます。



東京建物



MITSUI & CO.



三井不動産
MITSUI FUDOSAN



三菱地所



ECOZZERIA

ソトへ出よう。ソトを知ろう。

2025年度

冬



わくわく発見。



見に行こう。

新しいコト。





ソトへ出よう。 ソトを知ろう。

同じ場所で見ているのに、
見る人によってぜんぜん見え方が違う自然。
スペシャリストと共にいつものまちへ出かけると、
いままで気づかなかった自然が
あなたの目の前にきっと現れます。

大丸有でつながるアウトドアイベント
シゼンノコパン(『コパン』は仏語で『友達』)は、
皇居からつながる、大丸有(大手町・丸の内・有楽町)の
自然を通じて、人と人、人とまちがつながり、
新しいコトを見つける場です。



プログラム詳細・お申し込みはこちら→

1/27(火) ビルや樹々の隙間に星空を「望る」 ～「すばる」や「月」はどこにある?～



時間 18:30～20:00 ※曇天時は室内プログラムのみ・荒天時は中止

集合場所 3X3Lab Future | 参加費 ひとり500円 | 対象 中学生以上

定員 20名 | ゲスト 高梨 直樹(天文学普及プロジェクト「天プラ」代表)



高層ビルが建ち並ぶ大手町にも、宙は広がっています。今夜見られるであ
ろう星座の予習を行った後、大手町の森から「すばる」や「月」を観望する
ことにチャレンジしてみようと思います。ビルとビルの間、樹と樹の隙間から
覗くように望む大手町の森ならではの星空を、一緒に楽しんでみませんか?

2/26(木) 色彩豊かな冬の鳥を「観る」 ～極寒の今こそ絶好の“鳥”日和!～



時間 【朝活】7:45～8:30 ※小雨決行・荒天時は中止 | 協力 カールツァイス株式会社

集合場所 Otemachi One 1F「堀口珈琲」前 | 参加費 ひとり500円

対象 どなたでも | 定員 15名 | ゲスト 中村 忠昌(環境部門 技術士)



早咲きの河津桜の花から花へと移動しながら吸蜜するメジロやヒヨドリ。
最高に美しく変身し、求愛の時を迎えたお濠のカモたち。樹々が葉を落と
した冬だからこそ狙える小鳥や渡りの鳥たちのベストシーンを、高倍率の望
遠鏡も駆使して観察します。早い春を感じる、真冬の企画をお見逃しなく!

3/7(土) 都心の緑地に春の目覚めを「観る」 ～生きものとの共生のヒントを探して～



時間 10:00～12:00 ※小雨決行・荒天時は中止 | 集合場所 3X3Lab Future

参加費 ひとり500円 | 対象 年長以上のお子様と保護者・初心者の方

定員 25名程度 | ゲスト 吉田 祐一(NPO法人生態教育センター 主催教育員)



3月5日は「啓蟄」。冬籠りしていた虫たちが目覚め、這い出してくる頃
のことを言います。今回は、それぞれに特徴のある大丸有の3緑地を巡り、
生きものたちの春の目覚めの観察会を開催! 生きもの探しを楽しみ
ながら、人と彼らが共生できる未来について考えてみましょう♪